

事業所名

児童発達支援 BAMBOOHATKIDS かごはら教室

## 支援プログラム

作成日

令和6年

9月

20日

法人（事業所）理念		お子さまの発達支援から障害をお持ちの方や高齢者の方の生活サポートまで、事業の中心は「人との関わり」です。一つの支援をよりよくするためには、私たちが変わることによって相手も変わり、好ましい方向へ導いていくことが必要です。「変えるために変わろう」を合言葉に、想いは変わらず、必要に応じて行動を変化させ、私たち、ご利用者様、関係する全ての皆さまの未来を明るくできるような企業でありたいと思っています。		
支援方針		バンブーハットキッズは、「必ず一日30回以上褒める」を合言葉に活動する児童発達支援です。子供たちの才能や可能性を見出し、それをどうしたら広げられるかということを探りながら、想像しながら支援をし、環境を整え、成長の手助けをしていきたいと考えています。また、保護者の方へ個別支援計画の説明やアフターフォローもしっかりと行ってまいります。		
営業時間		月～土 午前 9 時 0 分から 12 時 0 分まで	送迎実施の有無	なし
		月～土 午後 13 時 0 分から 16 時 0 分まで		
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	生活スキルの獲得に向けたトレーニング（トイレトレーニング、食事、手洗い、着替え、持ち物チェック等） 使用する道具やおもちゃを準備する、使っていた道具やおもちゃを片付けるスキル お子さまのスキルに合わせてスケジュールを提示（言葉、文字、写真など） 困った場面や勝負で負けてしまった時の悔しい気持ちなどを伝える表現方法		<p>★どの項目においても、活動の参加に向けてスモールステップで支援を計画しています。お子さまの負担を最小限にし、やってみたら「できた」「楽しかった」「褒められた」など、いいことがあったという経験を積み重ねられるように支援しています。</p> <p>★困った行動や学校生活で問題とされる行動に関しては、その行動に対して叱ったり、注意したりすることで変えるのではなく、望ましい行動を示して教え、その行動の方がメリットが得られる環境設定をして改善していきます。</p> <p>★ABA（応用行動分析学）を活用して、増やしたい行動や減らしたい行動にアプローチしていきます。行動の前や後の様子を記録に取りながら、身体・音声・視覚的な手助けをお子さまに合わせて用意して支援していきます。</p>
	運動・感覚	着席支援、着席時や整列時の姿勢保持 手先のトレーニング（ハサミ、ボタン、キャップや袋の開閉、スプーンフォーク箸、鉛筆など） 音楽を聞いたりピアノの曲に合わせて、体を動かす、体操を行う		
	認知・行動	ルールを聞いて行動する 色や形、数字、左右などの概念、順番に並ぶ等の概念の獲得 相手への適切な声のかけ方や方法を示し、望ましい行動を獲得する（行動障害の予防）		
	言語 コミュニケーション	アイコンタクトと言葉の習得トレーニング、文字とイラストのマッチング 身の回りの名詞や動詞、形容詞など新しい単語の獲得 挨拶など場面に合わせた望ましい言葉の習得、読み書き、質問の応答		
	人間関係 社会性	集団の中で決められたルール通りに一緒に活動できるようにする 役割分担のある活動を行う （決められた役割を遂行する、本人が得意とする分野を伸ばす、他者に教えたり、お手本を示す体験）		
家族支援		指導員がどのようなねらいをもって支援を行っているか保護者の方が観察できる機会を設けていきます。ご家庭での様子を聞き取り、ご家庭で実践できることを提案していきます。	移行支援	計画相談や会議の開催、学習記録の公開など幼稚園・保育園等と連携して、現況や支援内容等の情報交換を行います。園生活での課題を活動に取り入れて、就学や社会生活に必要なスキル獲得のための支援を行います。
地域支援・地域連携		（自立支援）協議会に参加し、関係機関と連携を図りながら、適切な支援を提供できるようにします。	職員の質の向上	各事業所による内部研修 パフォーマンスフィードバックによる自己成長のサポート 児童発達支援管理責任者、強度行動障害支援者養成研修等の資格取得支援
主な行事等		季節のイベント（七夕・ハロウィン・クリスマス・節分・ひな祭り）、お誕生日会 法人内の高齢者デイサービス・放課後等デイサービス・児童発達支援との事業所交流		